



## 3月の給食だより

3月1日発行 南通りすこやか保育園  
栄養士 合田 里穂



いよいよ今年度も残りあとわずか。この一年を振り返り、一人ひとり自分のペースで大きくたくましく成長した姿に、嬉しさを感じているこの頃です。そして、さくら組のみなさんは間もなく小学校へ入学しますね。さくら組さんは、給食を見に行くといつも元気よく話しかけてくれてそれが毎日の楽しみでした。苦手な食べ物も少しずつ食べられるようになりましたね。小学校へ行っても、好き嫌いせずいっぱい食べて充実した学校生活を送ってください♪ご卒園、おめでとうございます！

## ☆ ひな祭りにまつわる食べ物 ☆

**ちらし寿司**がひな祭りに食べられるようになった明確な由来はわかりませんが、平安時代にお祝い事で食べていた「なれ寿司」（魚の内部に米を詰めて発酵させたお寿司の元となる料理）がちらし寿司になったという説があります。ちらし寿司に使われている海老は長寿、れんこんは先を見通すこと、豆はまめに働くこと、菜の花は春の暖かい色合いを表しています。

**はまぐり**は、ちゃんとした対の貝殻以外はぴったりと合わないので夫婦和合を象徴します。ひな祭りではまぐりが食べられる理由は、女の子が素敵な結婚相手と結ばれるようにという願いが込められるからです。



## ☆ クッキングを行いました ☆

2月16日に第2回目のクッキングを行いました。前日から楽しみにしてくれていた子どもたち。今回は昨年も大好評だった『お菓子の家』を作りました。みんな思い思いに楽しんで作ってくれ、素敵なお菓子の家が完成しました。

完成したお菓子の家は、おやつ時間にみんな目を輝かせながら美味しくいただきました。子どもの頃に誰でも一度は憧れるお菓子の家。子どもたちのよき思い出になってくれたら幸いです。







